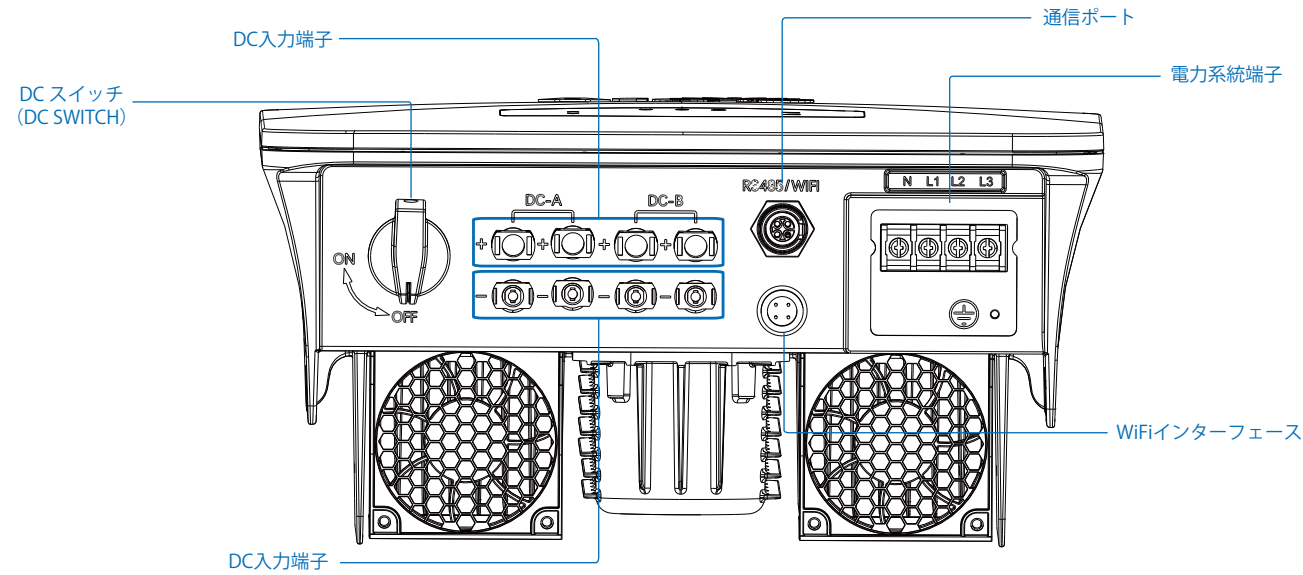


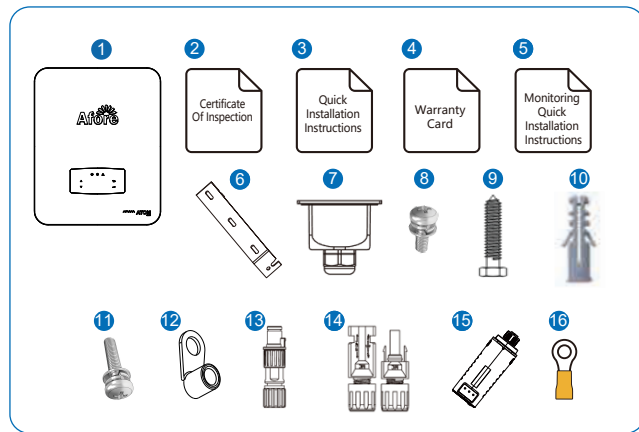
## 1. 接続端子の説明

接続端子は下図のように



## 2. 梱法内容

パワーコンディショナの内容物です。施工の前に全てが揃っていることを確認してください。

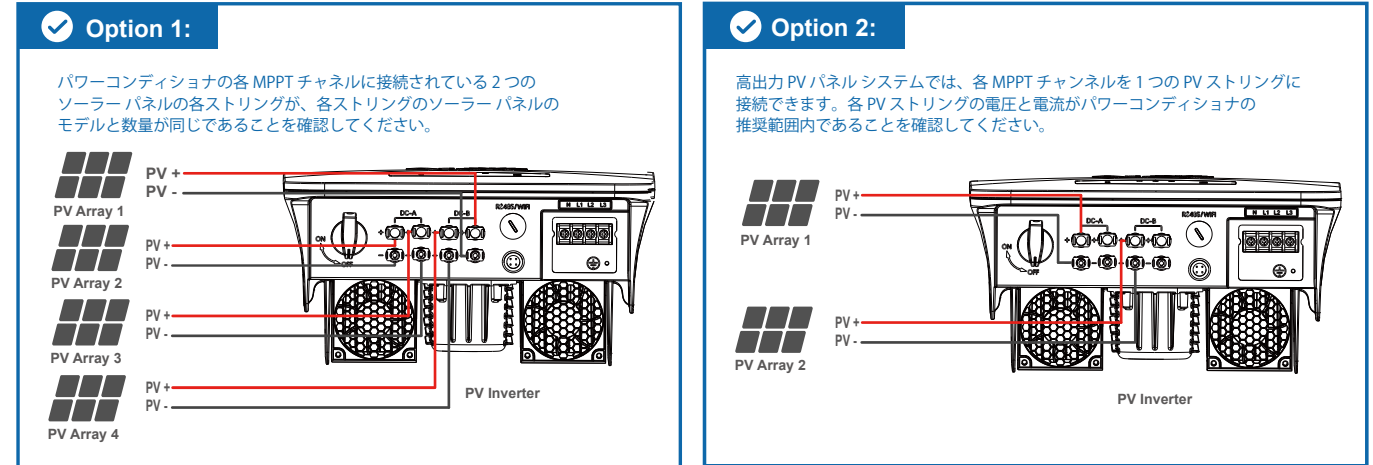


No.	数量	部品名	No.	数量	部品名
1	1	パワーコンディショナ	9	3	取付けベース板固定ネジ
2	1	検査成績書	10	3	プラスチック膨張管
3	1	施工マニュアル簡易版	11	1	パワーコンディショナ固定ネジ
4	1	保証書	12	4	AC 圧着端子
5	1	監視の施工マニュアル簡易版	13	1	ゼロインジェクションコネクタ (オプション)
6	1	取付けベース板	14	4	DC MC4型コネクタ
7	1	ジャンクションボックス	15	1	モニターモジュール
8	4	ジャンクションボックス固定ネジ	16	1	アース端子

## 3. 太陽光発電の配線に関する注意

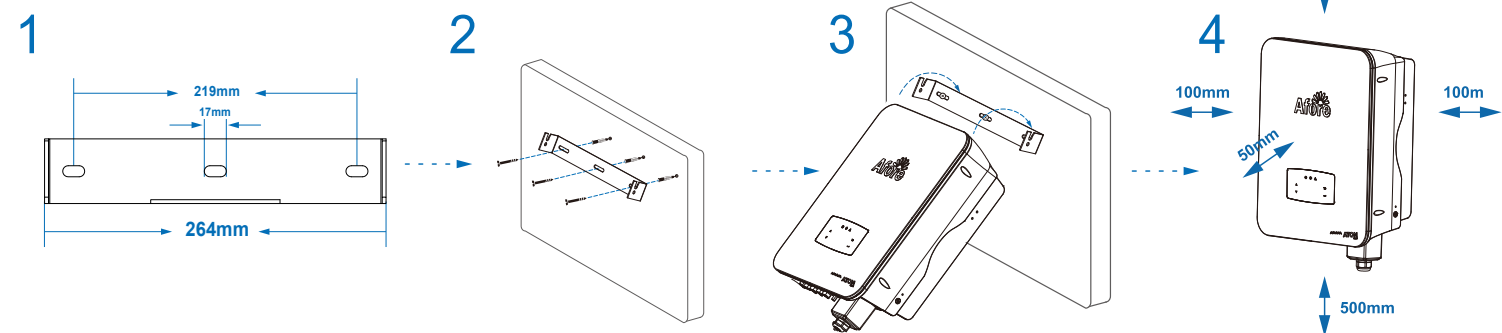
**!** パワーコンディショナには2つのMPPTチャンネルが装備されており、各チャンネルには2つのPVストリング入力が含まれており、各PVストリングの電圧は<1000Vdcである必要があります。最良の結果を得るには、各MPPTチャンネルがPVストリングに適切に接続されていることを確認してください。それ以外の場合、パワーコンディショナは自動的に電圧または電流保護を作動させます。

PVの配線については、下の図に従ってください。

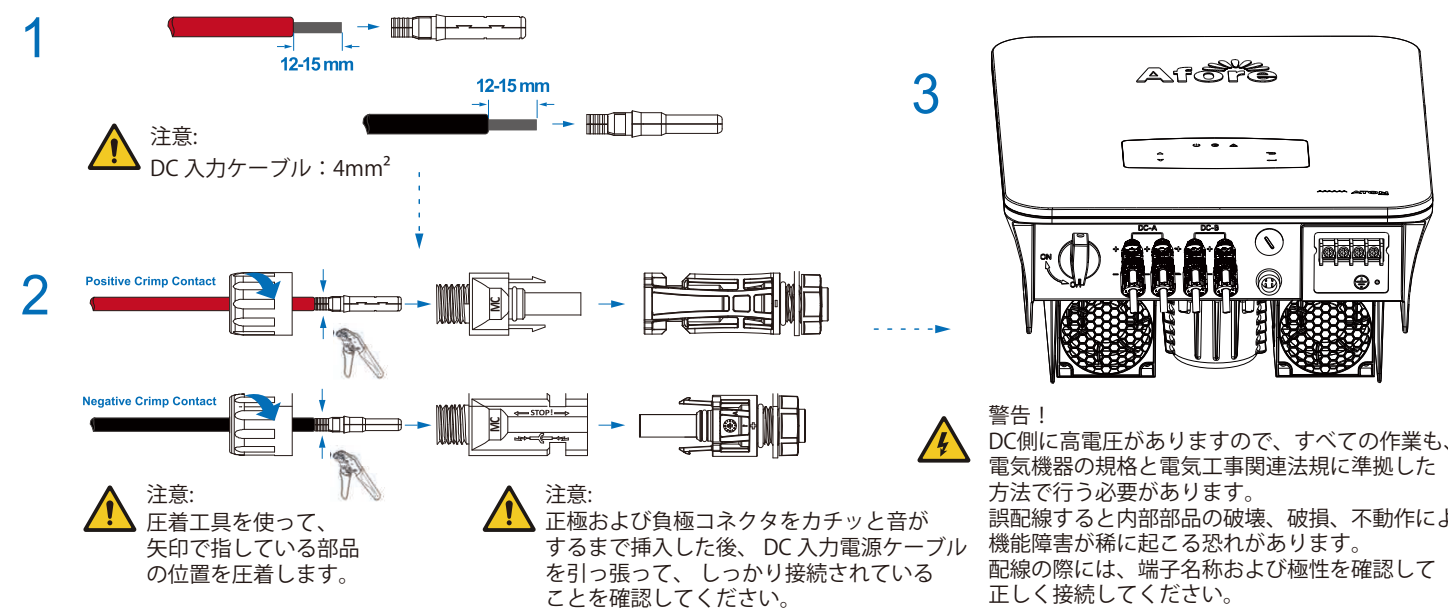


## 4. クイックインストール

### A 太陽光発電パワーコンディショナの設置



### B DC側の接続



**!** 注意: DC入力ケーブル: 4mm<sup>2</sup>

**!** 注意: 圧着工具を使って、矢印で指している部品の位置を圧着します。

**!** 注意: 正極および負極コネクタをカチッと音がするまで挿入した後、DC入力電源ケーブルを引っ張って、しっかり接続されていることを確認してください。

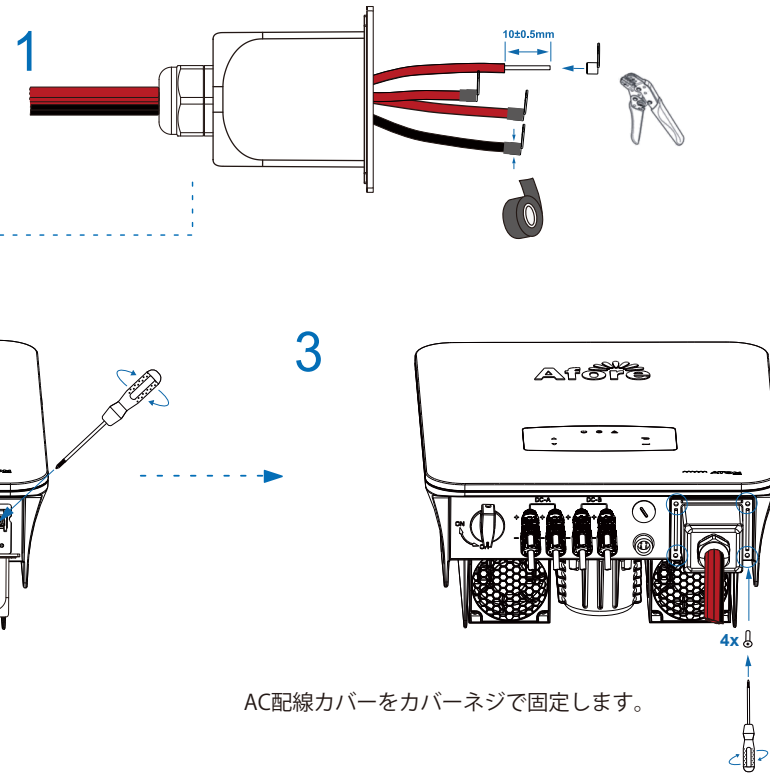
**!** 警告! DC側に高電圧がありますので、すべての作業も、電気機器の規格と電気工事関連法規に準拠した方法で行う必要があります。誤配線すると内部部品の破壊、破損、不動作による機能障害が稀に起こる恐れがあります。配線の際には、端子名称および極性を確認して正しく接続してください。

**C**

AC側の接続

N=中性線  
L1, L2, L3=ライブライン  
ケーブル: 断面積(銅)10-16mm<sup>2</sup>/6AWG

1. 端子を圧着後、接続箇所には絶縁テープを巻きます。
2. ネジを外し、ワイヤーハーネスをN、L1、L2、L3のキャップに1つずつ挿入し、ネジを締めます。

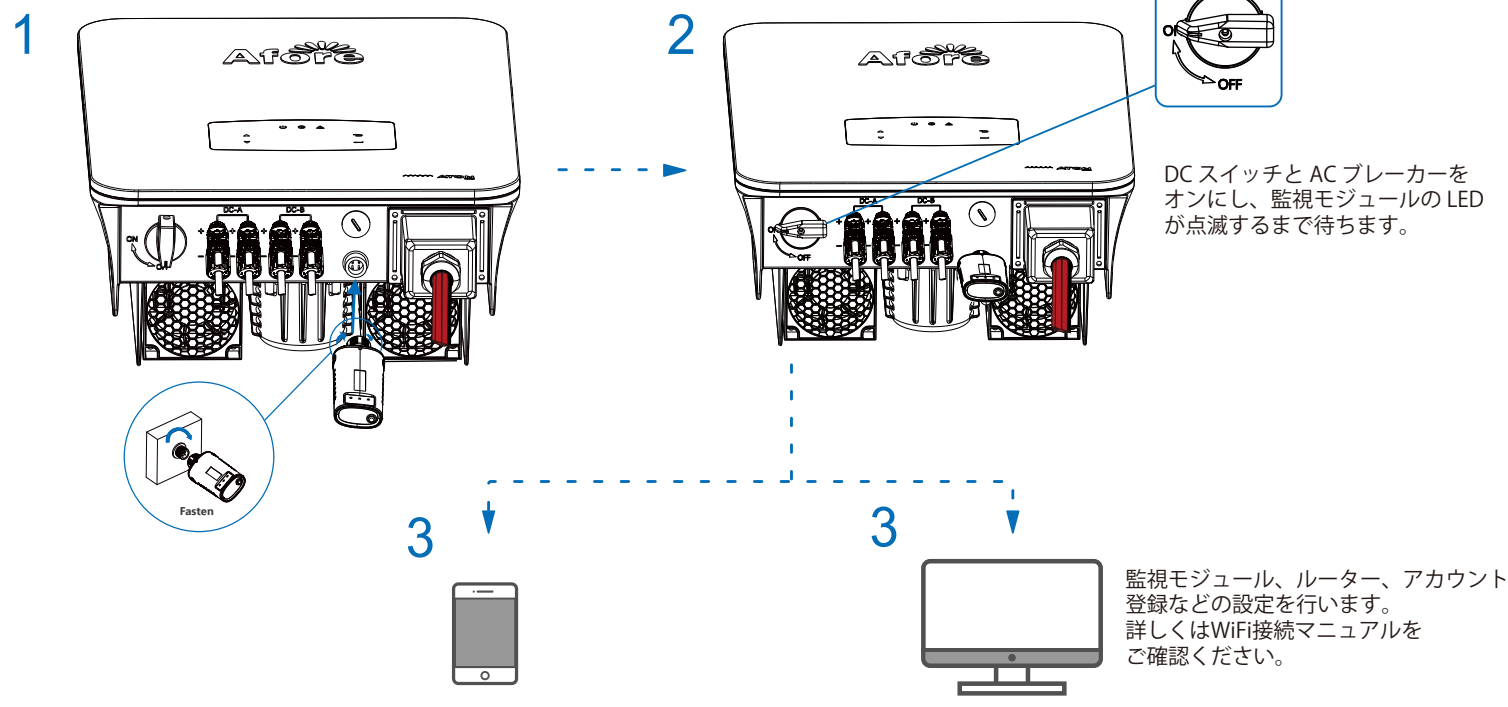


**注意:**  
配線端子には絶縁テープを巻いてください。故障の原因となります。短絡してインバータを損傷します。

AC配線カバーをカバーネジで固定します。

**E**

WiFi接続

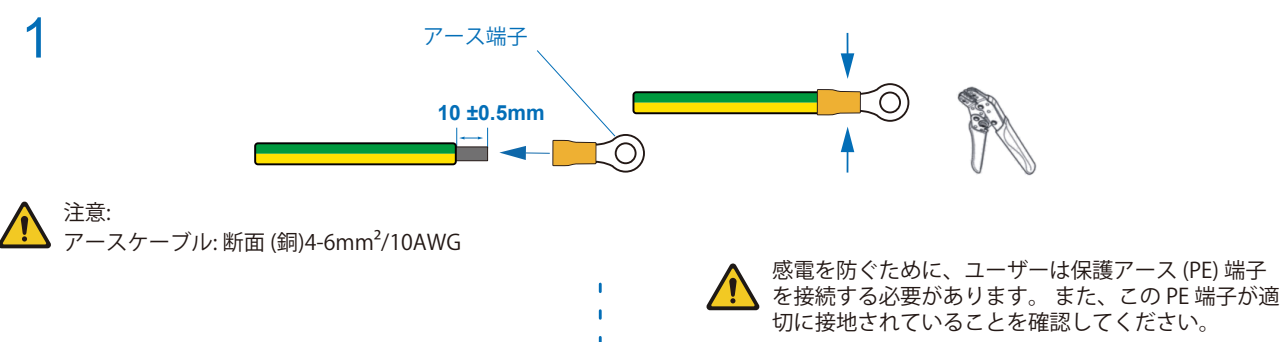


DCスイッチとACブレーカーをオンにし、監視モジュールのLEDが点滅するまで待ちます。

監視モジュール、ルーター、アカウント登録などの設定を行います。詳しくはWiFi接続マニュアルをご確認ください。

**D**

アース接続



**注意:**  
アースケーブル: 断面積(銅)4-6mm<sup>2</sup>/10AWG

**注意:**  
感電を防ぐために、ユーザーは保護アース(PE)端子を接続する必要があります。また、このPE端子が適切に接地されていることを確認してください。

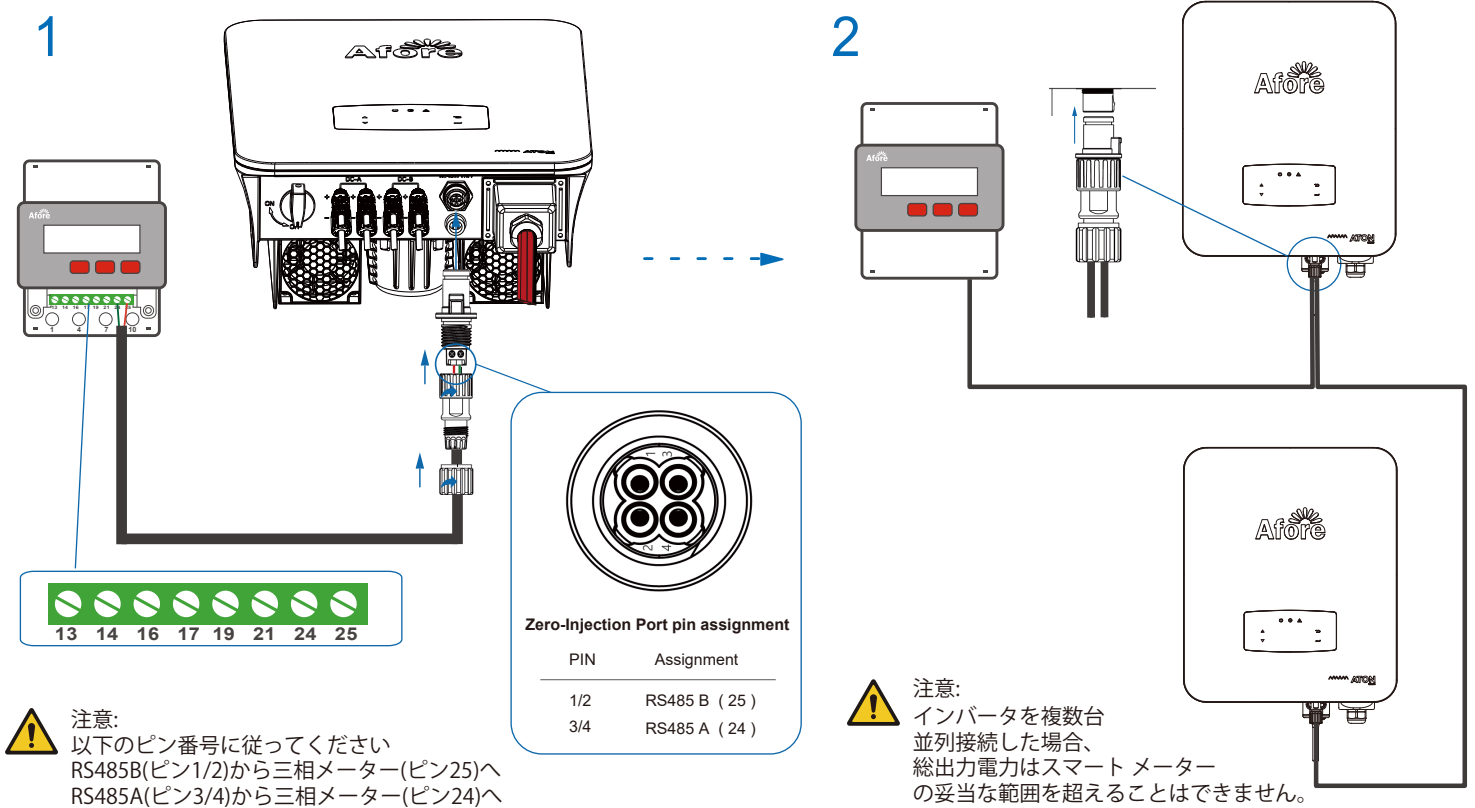
アース端子はインバータの左側または右側に接続されています。



ユーザーマニュアルは、上のQRコードをスキャンしてください

**F**

ゼロインジェクションスマートメーター (オプション)



**注意:**  
以下のピン番号に従ってください  
RS485B(ピン1/2)から三相メーター(ピン25)へ  
RS485A(ピン3/4)から三相メーター(ピン24)へ

Zero-Injection Port pin assignment	
PIN	Assignment
1/2	RS485 B (25)
3/4	RS485 A (24)

**注意:**  
インバータを複数台並列接続した場合、総出力電力はスマートメーターの妥当な範囲を超えることはできません。